

至心

麻生学園小学校だより
平成27年12月1日
第8号

トッポをめざせ!

高い学力 豊かな情操

ひとつの言葉

教頭 中村 圭一

今年もあと1カ月を残すのみとなりました。6年生は、担任や専科と一緒に有名中学校の過去問にチャレンジしながら確実に力をつけています。来月になると合格の吉報が続々と寄せられてくるものと信じています。

さて、最近の子ども達は「ありがとう」や「ごめんなさい」が言えなくなってきていると言われています。「〇〇してもらっても何も感じない」とか「やってもらってあたり前」というような甘えの気持ちが根付いてきているとも考えられています。権利意識が強くなってきているこの頃では、世話や親切にしてくれるのは当然のことだと考え、「やってくれないと不満」となり、やがては「相手の責任」とする考えや態度につながっていくと解説している教育関係者もいます。

麻生学園小学校では、建学の精神「至心」を基盤にして教育活動に取り組んでいます。また、学校と家庭が協力して子どもの教育にあたっているため、「ありがとう」という言葉をよく耳にします。日常生活の中で、お互いに感謝し合う態度が身についているようです。「ありがとう」と言えることは、自己を認め合うという人権尊重の表れだと言えます。

12月4日から10日までは「人権週間」です。我が国では、国連で世界人権宣言が採択された日である12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、いろいろな啓発活動を行っています。本校でもこの人権週間の間に各学級で人権についての指導を行うとともに、一人一人を大切にするための行動宣言にも取り組めます。

一人一人を大切にする第一歩は言葉遣いであると考えます。私たちが発するひとつひとつの言葉には大きな力があります。ひとつの言葉で救われることもあれば、逆に何気ないひとつの言葉が相手を傷つけることもあります。この人権週間には、日頃自分が発している言葉を振り返り、言葉を大切にすることを1週間にしていって欲しいと願っています。そして、優しい言葉のキャッチボールができる子どもになるように、相手に対して思いやりのある態度が今以上に身についた子どもになるように、全力で指導していきます。

「ひとつの言葉」

ひとつの言葉でけんかして	ひとつの言葉で仲直り
ひとつの言葉で涙を流し	ひとつの言葉で笑い合う
ひとつの言葉で頭が下がり	ひとつの言葉でいがみ合う
ひとつの言葉はそれぞれに	ひとつの心をもっている
きれいな言葉はきれいな心	優しい言葉は優しい心

The importance of repetition

英語専科 内田 絵里

英語を習ってもすぐに忘れてしまう、覚えたはずの英語がなかなか思い出せない、英会話スクールに通っているのに上達しない、という話をよく耳にしますが、なぜなのでしょう。

様々な理由が考えられますが、ここではドイツの心理学者エビングハウスが発表した「忘却曲線」という論文を紹介したいと思います。この論文は、人間の記憶をそれがどのように忘れられていくかを実験して明らかにしたものです。その研究によると、人間の脳は、一度覚えたことを一時間後には半分以上を忘れてしまうというのです。つまり、人間は何かを覚えても、すぐに忘れてしまうのが当たり前だということです。

では、それをどう対処していくのか。その方法は「短期間に何度も繰り返す」です。繰り返すことにより、忘れるスピードが緩やかになり、忘れる量が減る。逆に言うと、繰り返さないと誰もが覚えることができない、というわけです。そして短期間に繰り返し覚えたことは忘れにくくなり記憶に定着しやすい、ともいわれています。そして、記憶に定着したら復習の感覚を伸ばしていくことで、様々な知識を記憶していくことができるということです。

今の日本での日常生活において、実際に習った英語を使ってコミュニケーションをとらなければいけない機会というのはまだ非常に少なく、さらには学校で国語や算数のように小さいうちから日常的に繰り返される教科でもない、となれば、当然忘れるスピードは他のものより速いわけです。

本校での英語の授業では、このエビングハウスの研究を参考にしながら「短期間に何度も繰り返す」を随所に取り入れて行っています。例えば、一つの新しい単語やフレーズを覚えるときには、まず何度も「聞く」そして「声に出す(話す)」を、ゲームを交えながら最低でも10回は行い、その後の授業ではそれに加え、そのフレーズを「読む」「書く」ことも含めながら繰り返し、しっかりと定着させていきます。

小学英語では、「読む」「書く」はどうしても後回しになりがちですが、本校ではあえて早い段階から取り入れ、読みながら書きながら、聞く力、話す力にもつなげていきます。

英語は何も学校や塾だけで学べるものではありません。日常生活を送るうえで、身の周りに英語はたくさん存在します。文法など難しいことは考えすぎず、まずは、おうちにあるものを英語で表してみたり、あいさつを交わしてみたり、お子さんが学校や塾で習ってきた表現をおうちでも一緒に使って、英語を楽しく毎日の生活の一部に取り入れてみてはいかがでしょうか。

12月		行事予定	1月		行事予定
1	火		1	金	
2	水	知のオリンピック	2	土	
3	木	芸術鑑賞会	3	日	
4	金	NHK出前授業(5年)	4	月	
5	土		5	火	
6	日		6	水	
7	月	個人懇談(～12日)	7	木	
8	火	縦割りランチ(弁当)	8	金	
9	水		9	土	
10	木		10	日	
11	金		11	月	成人の日
12	土		12	火	縦割りランチ(弁当)
13	日		13	水	実力テスト(1～5年)
14	月	委員会	14	木	ウィンナー手作り体験教室(4,5年)
15	火		15	金	
16	水		16	土	
17	木	マナーランチ(5年)	17	日	
18	金		18	月	委員会
19	土	クラブ	19	火	
20	日		20	水	
21	月		21	木	あかりのエコ教室(4年)
22	火	大掃除	22	金	
23	水	天皇誕生日	23	土	
24	木	特別学習	24	日	
25	金	特別学習	25	月	
26	土	特別学習	26	火	
27	日		27	水	エコと太陽光発電(5年)
28	月		28	木	
29	火		29	金	
30	水		30	土	クラブ
31	木		31	日	

○ 個人懇談について

7日(月)から個人懇談を予定しています。詳しい日程については、各学級でお知らせしていますので、時間厳守でご来校ください。なお、スクールバスの発着場所には自家用車を駐車しないようお願いいたします。

○ 特別学習について

24日(木)から3日間を予定しています。対象となる児童につきましては個人懇談の時に担任からお知らせします。なお、6年生は全員参加です。弁当も忘れないようお願いいたします。
学習時間・・・9:00～15:20
スクールバス・・・登校は平常通り(直行便有り)
下校は15:30のみ



11月も行事が盛りだくさんでした! HPも是非ご覧ください。

